

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	健康長寿課
事業名	保健衛生管理費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	1,321	1,230		30	1,200		1,230	91
財源内訳	国							0
	県		2					0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,321	1,228		30	1,200		1,230

事業概要	医師である保健相談センター所長による健康相談日を設け、生活習慣に関する相談等に対応し、市民の健康保持・増進を図るとともに、市の保健事業等への指導・助言を受ける。	今年度見直し事項	
事業目的	保健相談センター所長による健康相談日を設け、生活習慣に関する相談に応じ市民の健康の保持・増進を図る。		
現状と背景	生活習慣病相談は、毎週月曜日(午後1時30分～3時)に保健相談センターで実施。生活習慣を見直したい方や健康に不安を感じている方等からの相談に応じ、生活習慣の改善を指導している。	その他	相談日1回につき3名までの相談者に対応でき、年間30回程度開催している。

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	母子健康手帳交付事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	100	63		63			63	37
財源内訳	国	0						0
	県	0						0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	100	63		63			63

事業概要	妊娠届書提出時に母子健康手帳を交付し、妊娠中から母子の健康管理を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	母子健康手帳に妊娠経過などを記載し、妊娠中から一貫した母子の健康管理を行う。		
現状と背景	少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、妊娠中からの支援が必要である。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	健康長寿課
事業名	日曜休日応急診療所管理事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	2,752	2,921		2,921			2,921	169
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	2,752	2,921		2,921			2,921

事業概要	日曜・休日における救急医療に対応するため診療所を開設し、内科及び小児科の診療を行っている。運営は指定管理者に委託している。	今年度見直し事項	
事業目的	日曜・休日に発生する救急医療への体制を整え、市民の健康保持に寄与する。		
現状と背景	昭和49年の開設以来、日曜・休日における地域の救急医療を担う。平成19年度は、779人の受診があり、市内に限らず、松江市東部等からの受診もある。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	ブックスタート事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	846	811		811			811	35
財源内訳	国							0
	県	564	540	540			540	24
	市債							0
	その他							0
	一般財源	282	271		271			271

事業概要	絵本を開く楽しい体験と共に、市民ボランティアが応援メッセージを伝え、絵本を贈る。	今年度見直し事項	
事業目的	絵本を介してよりよい親子関係づくりを促すために、読み聞かせの大切さと、地域で子育てを応援していますというメッセージを伝え、絵本を手渡す。		
現状と背景	読み聞かせボランティアにより、ブックスタートを6か月健診で、ブックスタートプラスを1歳6か月健診で実施。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	妊娠期からの読み聞かせ事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	415	421		420			420	5
財源内訳	国							0
	県	0		210			210	210
	市債							0
	その他							0
	一般財源	415	421		210			210

事業概要	母子手帳交付時にパンフレットと共に絵本を1冊手渡す。	今年度見直し事項
事業目的	胎児に向かっての絵本の読み聞かせの大切さを伝え、妊娠期から、絵本を介して親子の絆を深めるきっかけとする。	
現状と背景	胎児は6か月に入ると外の音や声に反応するため、妊娠期からの読み聞かせを通し、親子関係づくりのきっかけとする。	その他

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	子育て支援グループ交流会開催事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	78	38		38			38	40
財源内訳	国							0
	県	39		19			19	20
	市債							0
	その他							0
	一般財源	39	38		19			19

事業概要	年4回、専門職をファシリテーターとして、子育てに強い不安や育児困難感をもつ親同士が、話し合い、情報交換を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	子育てに不安や育児困難感を持っているなど養育上の様々な問題を抱える親に対し、親同士の悩み、不安など様々なことを話し合い、情報交換を行う場所を提供することで、養育問題の改善、児童虐待の防止を図る。		
現状と背景	安定した子育てが出来るための支援として、重要な事業である。ピアカウンセリングの場として位置づけている。		

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	5歳児発達相談事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	177	147		147			147	30
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	177	147		147			147

事業概要	保育園(所) 幼稚園の年中児を対象に、行動発達面や子育ての不安について、専門の医師などによる診察や相談を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	就学前の時期に、子どもの発育・発達に関する問題等を発見し、早期の対応をすることで、就学後の問題を軽減するとともに、子どもの健康の維持増進を図る。また、保護者の子育てに関する相談への助言、指導を行い不安の軽減を図る。		
現状と背景	児童発達相談センター、保育士と連携しながら、就学に向けた子育て支援として重要な場である。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	福祉課
事業名	心のヘルスケア事業(心の相談)
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	240	256		240	16		256	16
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	240	256		240	16		256

事業概要	心の健康づくり,精神疾患にたいする正しい知識の普及と啓発のための研修会や、医師や保健師、臨床心理士による相談事業を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	メンタルヘルスに対する認識を高め、予防や早期対応していくことで、自殺予防、精神疾患の罹患率減少や悪化防止を図る。		
現状と背景	精神保健福祉手帳保持者や精神科・心療内科に受診している自立支援医療受給者の伸びが著しい。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	健康長寿課
事業名	保健情報システム管理事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	435	435		435			435	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	435	435		435			435

事業概要	健康診査や、将来「介護が必要な状態になる度合」を判定する生活機能チェック等の結果を集計し、疾病傾向や生活習慣等を分析するとともに、保健・介護予防事業に活用する。	今年度見直し事項	
事業目的	健診や生活機能チェックの結果を分析・活用することにより、地域の実態に即した保健・介護予防事業を実施できるようにする。		
現状と背景	疾病傾向や生活習慣などを地区単位で把握し、保健・介護予防事業に役立てている。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	福祉課
事業名	精神障害者福祉費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	124	137		137			137	13
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	124	137		137			137

事業概要	精神障害者が自立した生活ができる地域づくりを推進するため、当事者交流会やボランティア講座等を開催する。	今年度見直し事項
事業目的	ノーマライゼーションの理念のもと、精神障害者当事者の集い(ぼちぼちクラブ)やボランティア講座を実施し、合わせて精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費(精神通院医療)事務などを行うことで、精神障害者が自立した生活ができる地域づくりを推進し、精神障害者の自立及び社会復帰を促進する。	
現状と背景	平成14年度から窓口事務等が県から市町村に移譲となり、精神障害者の対応を市町村が行うようになる。	その他

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	3歳児健康診査
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	1,411	1,293		1,293			1,293	118
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,411	1,293		1,293			1,293

事業概要	3歳から4歳未満の児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。	今年度見直し事項
事業目的	3歳という精神発達や身体発達において一つの区切りを迎えるこの時期に健康診査を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治療、療育を図るとともに、保護者の悩みや相談を受け止め、助言指導をすることで、幼児の健全な育成を促進する。	
現状と背景	少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	
		その他

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	1歳6か月児健康診査
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	694	628		628			628	66
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	694	628		628			628

事業概要	1歳6か月から2歳未満の児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	1歳6か月という精神発達の面で歩行や言語等発達の標識が容易に得られる時期に健康診査を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治療を図るとともに、その保護者に適切な指導助言をすることで、幼児の健全な育成を促進する。		
現状と背景	少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	6か月児健康診査
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	357	462		462			462	105
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	357	462		462			462

事業概要	6、7か月の乳児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。	今年度見直し事項
事業目的	6か月という精神発達や身体発達において一つの区切りを迎えるこの時期に健康診査を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治療を図るとともに適切な助言指導をすることで、保護者の育児不安の軽減と乳児の健全な育成を促進する。	
現状と背景	少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	
		その他

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	乳児・幼児健康相談
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	91	95		95			95	4
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	91	95		95			95

事業概要	乳幼児の身体計測や健康相談、栄養相談、歯科相談を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	保護者から育児の不安や疑問などの相談を受け、適切な助言指導をすることで、保護者の育児不安の軽減と乳児の健全な育成を促進する。また、子育てを行う保護者同士が関わりを持ち話しをする中で、育児不安の軽減や解決方法の模索、育児仲間の形成を図る。		
現状と背景	少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。		
		その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	妊産婦健康相談
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	21	22		22			22	1
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	21	22		22			22

事業概要	妊産婦に対して、助産師による保健指導や相談を行いながら、妊娠中からの健康管理を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	妊娠中の不安などの相談を受け、適切な助言指導を行うことで、心身共に安定した妊娠経過がおくれるようにする。		
現状と背景	少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	両親学級
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	24	24		24			24	0
財源内訳	国							0
	県	0		12			12	12
	市債							0
	その他							0
	一般財源	24	24		12			12

事業概要	妊婦とその夫を対象に、育児や制度、夫のサポート方法等についての講話を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	妊娠中の栄養、夫のサポート方法や妊娠疑似体験、また、育児や制度等についての知識を習得し、仲間づくりの場とする。また、絵本の読み聞かせも体験し、妊娠期からの親子関係づくりを促す。		
現状と背景	転勤者や核家族も多く、夫への子育てサポートは重要である。使える制度など、病院の教室では得られない内容を取り入れている。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	妊婦・乳児一般健康診査
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	11,601	12,870		15,453		13,916	29,369	17,768
財源内訳	国							0
	県	41		42		6,804	6,846	6,805
	市債							0
	その他							0
	一般財源	11,560	12,870		15,411		7,112	22,523

事業概要	妊婦に14回・乳児に2回の一般健康診査費用の助成を行う。 妊婦一般健康診査(追加分)をこちらに合算しました。 (従来5回 + 追加9回 14回分)	今年度見直し事項
事業目的	妊娠経過、及び乳児の成長発達上、必要な時期に、確実に健診受診が出来る環境をつくることで、受診率の向上にもつながり、妊婦・乳児の健康管理の向上を図ることが出来る。	
現状と背景	健康診査を受けることにより、妊産婦・乳幼児の健康管理ができています。	
		その他

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	1歳6か月事後健診
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	236	254		254			254	18
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	236	254		254			254

事業概要	精神発達分野における、1歳6か月児健康診査後の、2次スクリーニングの場。脳神経小児科医師による診察、相談。	今年度見直し事項
事業目的	1歳6か月児健康診査において、明らかな疾患以外に経過観察の必要があると思われる幼児と保護者に対して、継続的に専門的な立場から診察及び指導を行い、幼児が有する能力を最大限に引き出し、正常な発育・発達の手助けをすることを目的とする。	
現状と背景	保健相談センターが場所であるため、保護者が受診しやすい。専門医師に診察、相談出来る場として、重要である。	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	すくすく教室開設事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	10	10		10			10	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	10	10		10			10

事業概要	入園前の子どもが対象。療育を取り入れた遊びの教室。月に1から2回開催。	今年度見直し事項	
事業目的	健康診査の結果等で経過観察が必要な幼児や育児不安を持っている母親等に対し、療育を加味した遊びを通して集団的な助言・指導を行う。 また、育児不安の解消、親子関係の確立を目指し、子どもの健やかな発達を促すことを目的とする。		
現状と背景	子育て不安をもつ保護者も増えており、月1～2回親子と出会い、子どもの様子を確認すると共に、保護者に対する子育て支援の場にもなっている。		
		その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	こんにちは赤ちゃん訪問事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	2,678	2,715		2,698			2,698	20
財源内訳	国	540	585	690			690	150
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	2,138	2,130		2,008			2,008

事業概要	生後4か月までの全ての母子を対象とし、助産師が家庭訪問をし、母子の状況、家庭環境などの観察、子育て相談、情報提供などを行う。	今年度見直し事項	
事業目的	子育ての不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげる。これにより、乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的とする。		
現状と背景	全ての母子を対象としており、訪問によりその家庭に行くことで、より生活に沿った子育て支援が行える。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	健康長寿課
事業名	保健衛生事務人件費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	73,113	122,426		119,452	3,377		116,075	42,962
財源内訳	国							0
	県	0	353	355			355	355
	市債							0
	その他	0	11,082	11,082			11,082	11,082
	一般財源	73,113	110,991		108,015	3,377		104,638

事業概要	市民の健康保持・増進を図る事業や、介護に関する事業等に従事する職員の人件費。	今年度見直し事項
事業目的	健康診査やがん検診、介護予防事業等を実施する職員の人件費を確保し、市民の健康保持・増進を図る。	
現状と背景	平成21年度は、職員17名分を予算化している。	
		その他

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	健康長寿課
事業名	西部広域行政管理組合負担金(病院群輪番制)
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	3,531	3,531		3,590			3,590	59
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	3,531	3,531		3,590			3,590

事業概要	鳥取県西部圏域に所在する9医療機関が、平日の夜間・休日の昼夜に発生した救急医療に対応するための負担金。米子市、境港市、西部市町村で負担。	今年度見直し事項	
事業目的	平日の夜間・休日の昼夜に発生した事故や急病による救急患者を迅速・的確に受け入れる医療体制を強化する。		
現状と背景	病院群輪番制に加入している医療機関が、2医療機関一組で対応している。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	健康長寿課
事業名	鳥取県西部歯科保健センター運営費補助金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	644	644		644			644	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	644	644		644			644

事業概要	休日の歯科診療や障害児(者)の歯科診療を実施している鳥取県西部歯科保健センターに対する補助金。米子市、境港市、西部市町村で負担。	今年度見直し事項	
事業目的	休日の歯科診療や障害児(者)の歯科診療体制を整備する。		
現状と背景	休日歯科診療:休日 8月13日～15日 12月30日～1月3日 (いずれも午前9時～午後3時) 障害児(者)歯科診療:毎週木曜日(午後1時30分～4時)	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	こどもの成長発達を考える講演会開催事業
補助単独の別	県補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	100		0	100		100	100
財源内訳	国							0
	県	0			50		50	50
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	100		0	50		50

事業概要	子どもの状況や親の子育てについて情報交換をし、よりよい育ちに関する新たな施策について検討していく。その過程で、講師を依頼し、多方面からのスーパーバイズを受けたり、講演会を開催し、子どもの育ちに対して考えるきっかけとする。	今年度見直し事項	
事業目的	よりよい子育て支援をおこなうため、専門職の質の向上を図る		
現状と背景	平成19年度から「こどもの成長発達を考える会」を開催し、議論を行っており、来年度に向けて新たな施策につなげていく。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	歯科衛生事業委託事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	2,710	2,710		2,710			2,710	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	2,710	2,710		2,710			2,710

事業概要	乳幼児健診や相談の場で歯科衛生士によるブラッシング指導及び相談の業務を西部歯科保健センターへ委託する。	今年度見直し事項	
事業目的	歯科衛生士の保健指導により、乳幼児の健全な口腔衛生、育成を図るために委託を行う。		
現状と背景	専門職による、正しい口腔衛生管理の仕方を情報提供し、子育て支援をしていく必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	福祉課
事業名	精神・発達障害を支える地域づくり事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	26		0	26		26	26
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	26		0	26		26

事業概要	精神・発達障害に対する理解を深めるため、講演会、当事者スキルアップ講座、関係機関連絡会を行う	今年度見直し事項	
事業目的	精神、発達の障害に対する偏見や誤解をなくし、当事者や家族が過ごしやすい環境を整える。 精神、発達の障害は人間関係や就労に支障をきたしやすいため、当事者や家族のスキルアップを図る。 専門機関が必要な知識を共有、協力することで、適切な対応ができる体制を整える。		
現状と背景	精神、発達障害の相談も増加しており、当事者のコミュニケーションスキル講座など具体的な支援の必要性が高まっている。		

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	151		151			151	151
財源内訳	国		75	75	75			0
	県	0			75		75	75
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	76		76			76

事業概要	小児慢性特定疾患児の生活の質的向上を図るため、特殊寝台等の日常生活用具給付を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	小児慢性特定疾患児については、日常の生活に特殊な生活用具を必要とすることが多いため、医療費に加え患者、家族の経済的負担は大きいため、日常生活用具に要する費用を給付することで、経済的負担を軽減する。		
現状と背景	平成21年度新たに鳥取県において事業実施予定	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	健康長寿課
事業名	AED(自動体外式除細動器)整備事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	389		1,000			1,000	1,000
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	389		1,000			1,000

事業概要	<p>市主催のイベント等に対応する、持ち出し用のAED(自動体外式除細動器)を1台設置する。 AED1台を市役所本庁に常時設置とし、庁内及び近隣で発生する事態に対応する。 AEDの整備を通じて、救急救命に対する意識の向上を図る。</p>	今年度見直し事項	
事業目的	AEDや収納ケース等の整備に併せて救急救命講習の充実を図り、市民の救急救命体制の整備を推進する。		
現状と背景	<p>現在市役所本庁にはAEDが1台しかなく、これは市主催のイベント等の際に貸し出され、庁内もしくは近隣で必要になったときに使用できないことが懸念されるので、市のイベントに貸し出すためのAEDを1台設置する。</p>	その他	平成20年度中に、2名が応急手当指導員講習を終了予定。

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	保健師研修事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	140		0	140		140	140
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	0	140		140		140	140
	一般財源	0	0		0		0	0

事業概要	保健師が資質の向上を図るための研修会を受講する。	今年度見直し事項
事業目的	県外研修等を受講することで、保健師の資質向上を図る。	
現状と背景	鳥取大学医学部保健学科地域看護学実習生を受入れるに伴い交付される歳入の用途として、鳥取大学の意向により保健師の研修を行う。	その他

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費

所管課	子育て支援課
事業名	妊婦一般健康診査(追加分)
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0		19,207	0	13,916	13,916	0	0
財源内訳	国		9,450					0
	県				6,804	6,804		0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0		9,757	0	7,112	7,112	0

事業概要	妊婦に5回の健診費用助成に加え、9回分の追加助成を行う。 妊婦・乳児一般健康診査に合算して予算計上しています。 (従来5回 + 追加9回 14回分)	今年度見直し事項	
事業目的	妊娠経過上必要な時期に、確実に健診受診が出来る環境がつくることで、受診率向上、健康管理向上を行う。		
現状と背景	健康診査を受けることで、健康管理が出来ている。	その他	